

地元密着による即対応と高品質な施工で 地域に不可欠な塗装工事業者であり続ける

SK 塗装

滋賀県東近江市小倉町 1693

URL : <https://www.sktoso.com>

滋賀県東近江市を中心に、建築塗装、足場工事、シーリング工事一式を手掛けている『SK 塗装』。どこよりも丁寧・綺麗な施工をモットーに、地域で信頼を築いてきた塗装工事会社だ。本日は俳優の大沢樹生氏が籠谷代表の元を訪問。気負わず、自分らしく歩み続ける代表にインタビューを行い、信頼を集める所以に迫った。



代表
籠谷
翔也

——『SK 塗装』さんでは各種塗装工事に対応しておられると伺いました。

東近江市を中心とした滋賀県全域や、大阪府、京都府などのエリアにも対応しながら、規模の大小を問わず、建築塗装工事、防水工事、足場工事、リフォーム工事などを行っています。

——籠谷代表はこの業界を歩まれて長いのですか。

10代半ばから塗装工事業界一筋に歩んできました。とはいえ、元々塗装の分野に興味があったわけではなく、この業界に入ったのは、学校の先生に紹介していただいたからなんです。そして塗装工事会社で修業を始め、6年間研鑽を積みました。その後退職し、他社の現場を手伝いに行く中で、21、22歳ごろに自然と独立する流れになりました。

——お若くして独立されたのですね。独立後、お仕事はどのように獲得していかれたのですか。

これまでに培った繋がりが生きて、紹介などで徐々に仕事が増えていきました。自分では決して特別なことをしてい

るつもりはないので、支えてくださっている方々には感謝ばかりです。

——優れたところがあるからこそ、周囲の方々も声を掛けてくれるのだと思いますよ。お仕事ではどのようなことを大切にしておられますか。

基本的なことではありますが、どこよりも丁寧に、綺麗に仕上げることは常に意識しています。私としては“仕事を取ってきている”という意識はありませんし、最高の状態で仕上げるのは当たり前のことです。それよりお客様は私共を信頼して仕事を任せてくださっていますから、その気持ちに応えたいという思いのほうが強いですね。その点を評価してくださっているのか、同業者の方々からの依頼も多いです。

——代表は「決して特別なことはしていない」とおっしゃいますが、プロとしての矜持を持ち、一つひとつの現場に真摯に向き合っていることが伝わってきますよ。今はスタッフさんもいらっしゃるのでしょうか。

全員で6名います。年齢層は若手とベ

テランが半々くらいですね。年齢が離れていても、所謂昔ながらの職人のような頑固な人はおらず、皆柔軟に私の意見に耳を傾けてくれていてありがたいです。メリハリ重視で、現場では厳しいですが、オフの時は飲みニケーションも大切にしていますよ。スタッフだけでなく、取引先様とのコミュニケーションも積極的に図るように心掛けています。

——円滑なコミュニケーションは良質な仕事に繋がるので大事ですよね。お仕事のやりがいとはどんな点にありますか。

塗装は建物の仕上げにあたるので、綺麗になると気持ちが良いですね。また、施工後も自分たちの仕事が残りに残ることもやりがいに繋がります。

——今後の展開が楽しみです。どんな展望をお持ちですか。

まずは滋賀県内でナンバーワンの塗装工事業者になりたいですね。その後は全国展開を見据えているので、県外にも積極的に支店を構えていきたいと考えています。

(取材 / 2024年1月)



ゲスト 大沢 樹生

「対談では、籠谷代表のお祖父様やお母様、仁也氏にもお話を聞くことができました。皆さん代表は『人望が厚い』『人に好かれる』と語っておられましたね。高品質な仕事と共に、代表の人柄が魅力的だからこそ、仕事が途切れないのでしょうか。今は6名でも手が回らないほどだそうで、さらなる成長が期待されますね！」



籠谷仁也氏を交えて